

会議概要録（速報版）

開催概要

○名称：平成30年度 第10回東区自治協議会

○日時：平成31年1月31日（木） 午後2時から午後3時

○場所：東区プラザ ホール

○出席者：委員

國兼委員、作左部委員、和田委員、渡辺（順）委員、桑原委員、長谷川委員、吉田委員、佐藤（清）委員、三島委員、菊谷委員、月岡委員、野村委員、安藤委員、白井委員、大澤委員、小野委員、川上委員、木村委員、後藤委員、田村委員、佐藤（恵）委員、田中委員、渡辺（芳）委員、大江委員、高橋委員、中川委員、山田委員、井上委員

以上28名

事務局

（東区）堀内区長、夏目副区長（総務課長）、清水地域課長、古寺区民生活課長、渡辺健康福祉課長、萩野保護課長、伊藤建設課長、鷲尾中地区公民館長、青木石山出張所長、二村東消防署長、坪川地域課長補佐、阿部教育支援センター所長、地域課職員

（本庁）関地域包括ケア推進課長

○傍聴者：3名

審議等の概要

1. 開会

2. 自治協議会関連事項

（1）各部会報告

○第1部会（市民協働部門）	長谷川部会長から報告	【資料1-1】
○第2部会（福祉・教育・文化部門）	佐藤（恵）部会長から報告	【資料1-2】
○第3部会（産業・環境部門）	國兼部会長から報告	【資料1-3】

（2）広報紙編集部会報告

中川部会長から報告【資料2】

（3）提案事業検討部会報告

後藤会長から報告【資料3】

3. 報告事項

（1）日常生活圏域の見直しについて

関地域包括ケア推進課長、渡辺健康福祉課長より説明【資料4】

《委員からの質問》

- ・「今まであった地域包括支援センターを名称変更し、もう一つ新設するとの説明でしたが、これまでの『地域包括支援センター山の下』の業務を二つに分けることになるのでしょうか。」との質問があり、「圏域を分けることにより地域包括支援センターが無くなる圏域に新設するという認識です。」との回答がありました。

（2）東区バス社会実験 紫竹・江南ルートの路線廃止について

清水地域課長より説明【資料5】

《委員からの意見》

- ・「乗車人数を増やすための増便がうまくいかず、逆に収支を悪化させたのではないか。」との感想がありました。また、「利用者は固定化しており、大幅な利用増は見込めないかもし

れませんが、この路線に頼ってきた人も少なくありません。今回、この路線の火は消えてしまいましたが、また路線を走らせるために、この種火だけは区役所職員の心に残しておいていただきたい。」とのご意見があり、「区としても乗車率改善案を提案し、予算要求してきましたが認められず、残念な思いです。今後は、区民の皆様の移動ニーズにどう応えていくべきか検討し、皆様と一緒にあって実現の可能性を探っていきたいと考えています。」との回答がありました。

4. その他

5. 事務連絡

○次回の全体会議、部会等の日程について

全体会議	平成31年	2月28日(木)	午後 2時から	東区プラザホール
第1部会	平成31年	2月 6日(水)	午前 10時から	会議室 A
第2部会	平成31年	2月 5日(火)	午後 2時から	会議室 C
第3部会	平成31年	2月 7日(木)	午前 10時から	会議室 B
広報部会	平成31年	2月18日(月)	午前 10時から	会議室 A
推薦会議	平成31年	2月13日(水)	午後 3時から	会議室 B

6. 閉 会

【配布資料】

【資料 1-1】	第1部会(市民協働部門)会議概要録	(事前配布)
【資料 1-2】	第2部会(福祉・教育・文化部門)会議概要録	(事前配布)
【資料 1-3】	第3部会(産業・環境部門)会議概要録	(事前配布)
【資料 2】	広報紙編集部会 会議概要録	(事前配布)
【資料 3】	提案事業検討部会 会議概要録	(事前配布)
【資料 4】	日常生活圏域の見直しについて	(事前配布)
【資料 5】	東区バス社会実験 紫竹・江南ルートの路線廃止について	(事前配布)
【参考資料】	新潟市総合ハザードマップについて	(事前配布)
【参考資料】	東区まちづくりセミナー「じゅんさい池と東区のまちづくり」	(事前配布)